


整理番号	HT28213	分野	化学	(キーワード)身の回りの物質
------	---------	----	----	----------------

## 大阪大学

### 身の回りの物質を化学の目でみる

先生(代表者)	山口 浩靖(やまぐち ひろやす) 大学院理学研究科・教授			
自己紹介	生体系において、タンパク質や DNA などの生体高分子がとても厳密に分子を見分けて結合したり、反応したりする挙動に興味を持っています。生体高分子のこの優れた分子認識能を活用して、新しい機能性触媒や材料を開発する研究をしています。			
開催日時・主な募集対象	平成 28 年 8 月 6 日(土)	(対象)	高校生	(人数) 40名
集合場所・時間	大阪大学 豊中キャンパス 理学部玄関前		(集合時間)	9時30分
開催会場	大阪大学 理学部化学科(豊中キャンパス) 住所: 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-1 アクセスマップ: <a href="https://www.chem.sci.osaka-u.ac.jp/hirameki/access.html">https://www.chem.sci.osaka-u.ac.jp/hirameki/access.html</a>			
<b>内 容</b>				
<p>私たちの身の回りの物質や私たち自身を形作る物質がどのようにつくられ、どのような性質を持ち、どのように働くかを調べる学問である化学。物質の科学である化学は、私たちの生活と密接に関連しています。</p> <p>【体験講義】大阪大学理学部化学科の山口浩靖教授により、日ごろ大学でおこなわれている最新かつ最先端の研究を、高校生にもわかりやすく講義いただきます。実際の大学の講義室を用いて、大学の雰囲気を感じてもらうと思います。</p> <p>【体験実験】大阪大学理学部化学科の教員が企画した9つの実験(たとえば、赤外分光器を用いた肌の潤い測定や3D プリンタを用いた分子模型の印刷など)の中から、特に興味を持った2つを選択してもらいます。大学の学生実験室を使って、化学科教員がそれぞれの実験を直接指導するので、大学における研究の雰囲気を体験できるとともに、大学の教員や大学院生との交流ができます。さらにはクッキータイムを設けて、高校生と大学教員、大学院生との懇親を深め、大学やそこでおこなわれている研究を身近に感じてもらえます。</p>				
<b>スケジュール</b>			<b>持 ち 物</b>	
9:30-10:00	受付(理学部玄関前集合)		筆記用具(ボールペン)	
10:00-10:30	挨拶, オリエンテーション(終了後 10 分休憩)		ノート	
10:40-11:20	体験講義 (科研費の説明を含む, 講師: 山口浩靖)			
11:20-11:40	安全教育, 午後の実験の班分け, 担当の先生との対話			
11:40-13:00	昼食・休憩		<b>特 記 事 項</b>	
13:00-14:30	体験実験・その1(赤外分光器を用いた肌の潤い測定など)		なし	
14:30-14:50	クッキータイム, 教員や大学院生と受講者との対話			
14:50-16:20	体験実験・その2(3D プリンタを用いた分子模型の印刷など)			
16:20-16:30	移動			
16:30-17:00	修了式(アンケート記入, 未来博士号授与)			
17:00	全プログラムの終了, 解散			

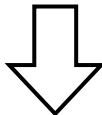
## 《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	大阪大学大学院理学研究科・神林直哉
住所：	〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-1
TEL 番号：	06-6850-5451
FAX 番号：	06-6850-5474
E-mail：	<a href="mailto:hirameki@chem.sci.osaka-u.ac.jp">hirameki@chem.sci.osaka-u.ac.jp</a>
申込締切日：	平成28年 6月 30日(木)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月1日(金)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

## 《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
山口浩靖	H27-H31 (予定)	新学術領域研究	15H05807	モノクローナル抗体に遷移金属錯体を導入した新規ハイブリッド触媒の創製
山口浩靖	H25-H27	基盤研究 (B)	25288082	抗体の分子認識能を活用した新規協奏機能超分子触媒の創製
山口浩靖	H25-H26	新学術領域研究	25102528	超分子科学的アプローチによる階層制御型機能性材料の開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。